

支援プログラム

事業所名：児童発達支援センターしんほんまち「あゆみ」

作成日：2024年12月1日

法人（事業所）理念		誰もがその人らしく暮らせ かつ権利が守られ さらにその尊厳がいささかも損なわれることのない社会づくり		
支援方針		お子さまのすこやかな成長の『根っことなる“心”』を育みます。 ご家族の「お子さまを愛おしいと思う心」を育てます。		
営業時間		8時 00分から 18時 00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	食事・排泄・衣服の着脱など生活に必要な基本スキルの習得に向けてお子さまの力に合わせたサポートをし、日常の中の“自分でできる”を増やします。生活場面や活動内容に応じた分かりやすい空間づくりをし、お子さまが安心していろいろな経験を重ねられるよう助けます。		
	運動・感覚	お子さまの発達段階に合わせた集団での活動グループを作り、支援目標に沿った運動プログラムや音楽活動などの組み立てをします。感覚の過敏や鈍麻などのあるお子さまに合わせた環境づくりをします。		
	認知・行動	お子さまの得意や苦手を理解し、遊びや活動を通して認知機能の発達を促す取り組みをします。日常生活の中で生じるお子さまの困り感に合わせた関わりの工夫をし、よい行動の学びを助けます。		
	言語コミュニケーション	日常のやりとりや遊びを通してお子さまからの発信を引き出し、場面に応じた伝え方を一緒に練習します。言葉以外にも視覚的なツールを活用し、他者との相互の関わりにつながるよいやり方を伝え、コミュニケーションの力を伸ばします。		
	人間関係社会性	“遊びの中での育ち”を大切にし、日常生活のさまざま場面で社会性の発達につながる経験を重ねます。お子さまの周囲の大人や環境、お子さま自身に対する信頼や安心の揺るぎないベース作りを支え、集団への参加の広がりを促します。		
家族支援		ご家族からの相談があればすぐに個別での面談を行い、丁寧にお話をお伺いしながら必要な手立てやお子さまの発達等についての情報共有をします。保護者参観や懇親会、勉強会等を開催し、保護者同士のつながりをサポートします。	移行支援	未就園のお子さまが保育園等に入園される際には、引き継ぎ資料を作成し、引き継ぎの支援会を開催します。「あゆみ」の利用を終了し、完全に保育園等へ移行されるお子さまは、契約終了後に保育園等を訪問し、新しい場所でのお子さまの様子を踏まえて必要な支援の共有を行います。
地域支援・地域連携		保育所等訪問支援を行い、「あゆみ」での姿をもとに保育園等のより大きな集団でのお子さまの姿を客観的に捉えたうえで、保育園等の関係機関と連携を取りながらどこにいても安心して過ごせる生活を送れるようお子さまの育ちをサポートします。	職員の質の向上	ポーター早期教育プログラムを活用し、お子さま一人ひとりの発達段階に合わせた支援を行っています。外部のスーパーバイザーを招いて定期的な支援会を行い、専門的な助言をもとに支援の質の向上を図っています。
主な行事等		≪お子さま対象≫ ・プール ・秋の運動週間 ・ハロウィン（主に年長児） ・クリスマス会 ≪保護者対象≫ ・参観 ・懇親会 ・外部講師による勉強会 ・子育て講座（ペアレント・トレーニング）		